

工事事務(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事務が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事務が再び発生することのないように工事事務概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事務(速報)発生状況】

(H25.2.28現在)

	2月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成24年度(今年度)	1件	78件	1人	30人
平成23年度(昨年度)	8件	74件	1人	19人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事務発生件数(速報)を示す。

注2) 「2月発生件数」は、2/1～2/28の間に起きた件数。(月毎分)

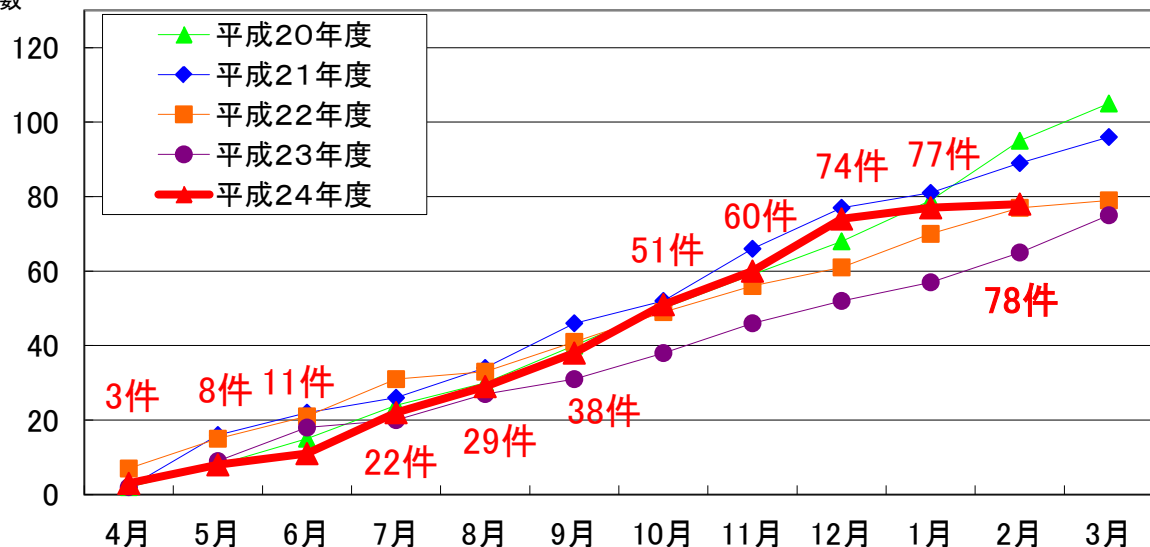
注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成24年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

●工事事務件数

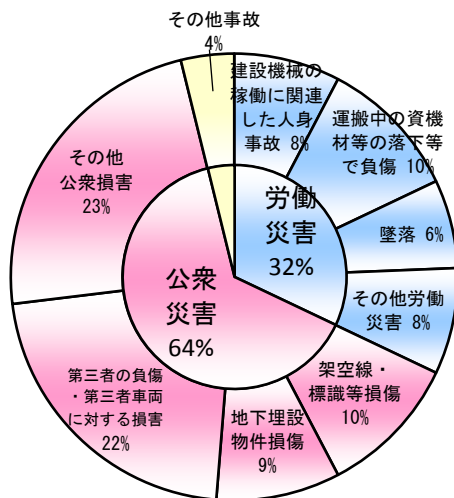
件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成20年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	79件 (11件)	95件 (16件)	105件 (10件)
平成21年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	16件 (14件)	22件 (6件)	26件 (4件)	34件 (8件)	46件 (12件)	52件 (6件)	66件 (14件)	77件 (11件)	81件 (4件)	89件 (8件)	96件 (7件)
平成22年度 累計 (月毎)	7件 (7件)	15件 (8件)	21件 (6件)	31件 (10件)	33件 (2件)	41件 (8件)	49件 (8件)	56件 (7件)	61件 (5件)	70件 (9件)	77件 (7件)	79件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	74件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	29件 (7件)	38件 (9件)	51件 (13件)	60件 (9件)	74件 (14件)	77件 (3件)	78件 (1件)	

※なお、平成21年度工事事務より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

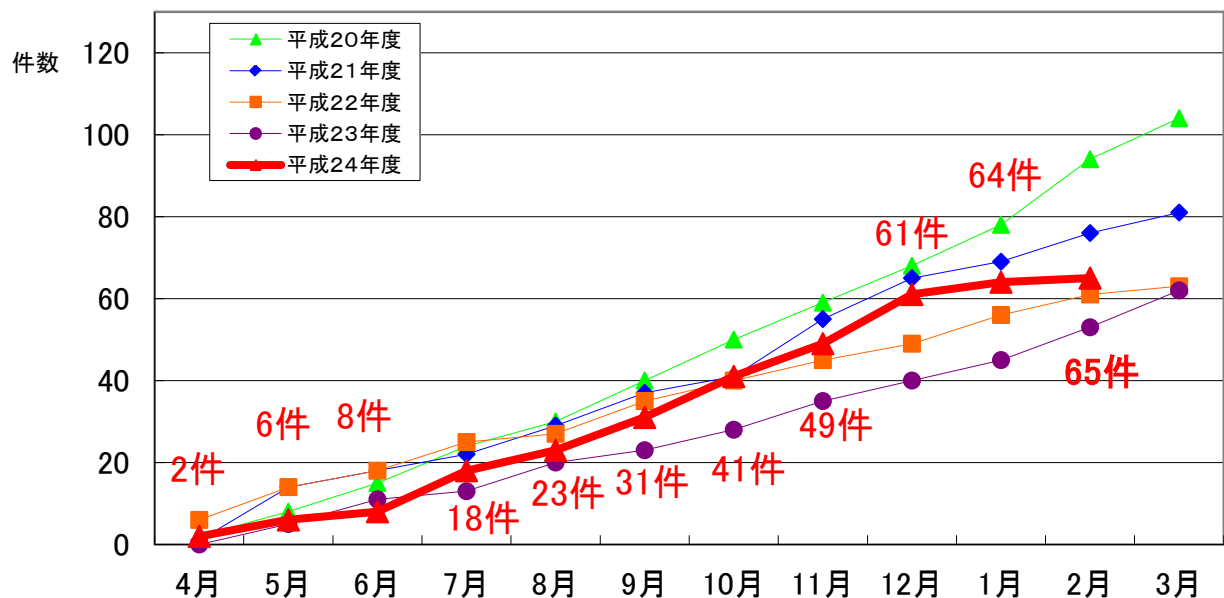
●平成24年度 工事事故発生状況(発生形態別)



	発生形態	H22	H23	H24	過去3年間計
労働災害	建設機械の稼働に関連した人身事故	6	4	6	16
	部材の加工作業等により自らを負傷	4	1	0	5
	運搬中の資機材等の落下等で負傷	2	5	8	15
	墜落	8	3	5	16
	準備作業、測量調査業務等における人身事故	0	0	0	0
	その他労働災害	5	1	6	12
小計		25	14	25	64
公衆損害	架空線・標識等損傷	14	9	8	31
	地下埋設物件損傷	6	8	7	21
	第三者の負傷・第三者車両に対する損害	13	22	17	52
	その他公衆損害	19	18	18	55
	小計	52	57	50	159
	その他事故	2	3	3	8
計		79	74	78	231

● H24年度重点的安全対策項目

(参考)工事事故のうち、「その他公衆損害」における車両管理業務等の車両の自損事故を除く事故件数
(車両管理業務等の車両の自損事故を除いた工事事故件数)



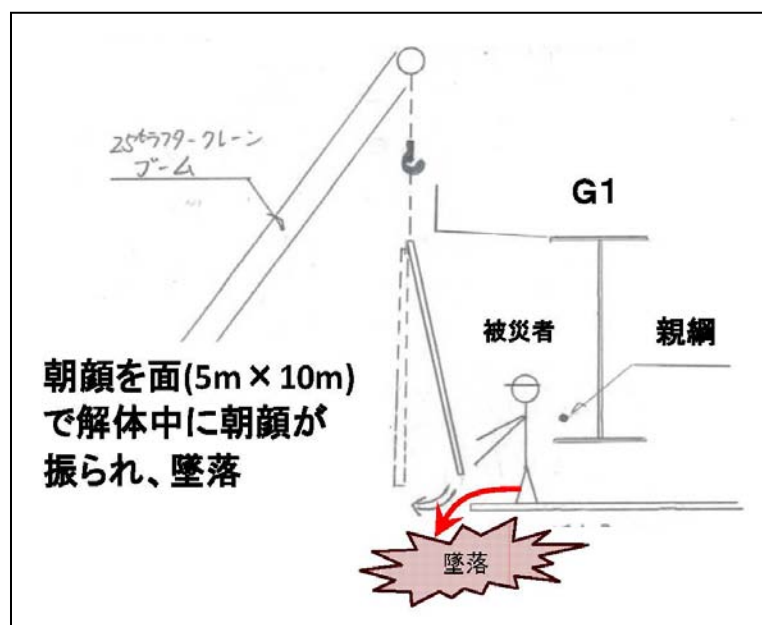
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成20年度	累計 (月毎)	2件 (2件)	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	78件 (10件)	104件 (16件)
平成21年度	累計 (月毎)	1件 (1件)	14件 (13件)	18件 (4件)	22件 (4件)	29件 (7件)	37件 (8件)	41件 (4件)	55件 (14件)	65件 (10件)	69件 (4件)	81件 (7件)
平成22年度	累計 (月毎)	6件 (6件)	14件 (8件)	18件 (4件)	25件 (7件)	27件 (2件)	35件 (8件)	40件 (5件)	45件 (5件)	49件 (4件)	56件 (7件)	63件 (5件)
平成23年度	累計 (月毎)	0件 (0件)	5件 (5件)	11件 (6件)	13件 (2件)	20件 (7件)	23件 (3件)	28件 (5件)	35件 (7件)	40件 (5件)	45件 (5件)	62件 (8件)
平成24年度	累計 (月毎)	2件 (2件)	6件 (4件)	8件 (2件)	18件 (10件)	23件 (5件)	31件 (8件)	41件 (10件)	49件 (8件)	61件 (12件)	64件 (3件)	

■問合せ先:企画部 技術調査課 田島・越智 (TEL 048-600-1332)

別紙

発生日時	平成 25 年 2 月 4 日 (月)				11 時 50 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 鋼橋上部工事						
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度			
	男	43	鳶工	右鎖骨骨幹部骨折、右上腕骨骨幹部骨折、右肺挫傷、右血胸、右第10,11肋骨骨折、骨盤骨折			
事故概要	朝顔解体作業中に、約5m下の地面へ落下し負傷したもの。						
	工事関係者事故－墜落						

事故発生状況



・吊足場上で、朝顔を25ton クレーンを用い、面(高さ5m×長さ10m,約500kg)で解体作業を実施。

・作業員3人で建地最下部のクランプを外している際、被災者以外のクランプは外れたが、当人の箇所のカンパが効いていて外れなかった。引き続き作業を続けたところカンパが外れ、その反動で朝顔パネルの下端が外側に振れ、被災者が押さえようとして、5.3mの高さから墜落したもの。

・作業箇所に親綱は設置されており、2丁掛けの安全帯を着用していたが、被災時はフックを親綱にかけていなかった。

【事故発生原因】

- ・安全帯を使用していなかったため。など

【事故防止のポイント】

- ・安全帯を使用するよう作業員に周知・徹底する。など